

令和 2 年 12 月 7 日

準天頂衛星システム
衛星安否確認サービスの防災機能拡張に伴う実証・調査
参加募集要項（2 次募集）

1. 目的

内閣府は平成 30 年 11 月より準天頂衛星システム「みちびき」の衛星安否確認サービス（Q-ANPI）の運用を開始し、Q-ANPI に必要な機材を自治体へ貸与することで試行的導入を推進してきました。この度、Q-ANPI の更なる利用促進を目指して、機能拡張による実証・調査を行います。実証・調査にあたり、参加団体を募集します。参加団体には、実証・調査を共同して実施するため、必要な機材（機能拡張した Q-ANPI 端末）を実証期間中無償提供します。

今年度 2 回目となる今回の募集では、従来の避難所の運営支援を目的とした実証の他、行政機関の災害時の情報収集としての実証、災害応急対策を実施する指定公共機関による活用実証、災害時に被災者が集まる病院や孤立しがちな施設等における活用実証等、Q-ANPI の利活用が見込まれる施設での実証提案を広く募集します。

2. 応募資格、応募期間、応募方法、選定

（1）応募資格

自治体(都道府県、市町村)、災害対策基本法に基づく指定公共機関、医療法人、法人を対象とします。また、孤立しがちな施設等については施設管理者からの応募も対象とし、その必要性については選定時に審査を行います。

応募にあたっては自治体に於いては利用規約（令和 2 年度公募用（自治体））に、自治体以外の団体に於いては利用規約（令和 2 年度公募用（団体等））に同意されることを条件とします。

（2）応募期間

令和 2 年 12 月 7 日（月）～令和 3 年 2 月 5 日（金）17：00（必着）

（3）応募方法

内閣府宇宙開発戦略推進事務局 WEB サイトに掲載している、「Q-ANPI 機能拡張実証・調査参加申請書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、以下の送付先まで電子メールでお送りください。

<申請書の提出>

メールタイトル： 準天頂衛星システム Q-ANPI 実証・調査参加応募
メール送付先： support@qanpi-demo.jp.nec.com (※)
宛先：Q-ANPI 実証・調査事務局宛
(※：内閣府から NEC が委託され受付けします。)

(4) 選定

選考委員会の審査により選定します。審査・選定は以下の日程で実施します。

- ・ 審査・選定期間 : 令和3年2月5日(金)～2月15日(月)
- ・ 参加機関決定 : 令和3年2月中旬(予定)

※審査・選定期間中に申請書について、申請者に問合せする場合があります。

3. 実証・調査期間、端末提供台数と提供期間、提供開始時期

(1) 実証・調査期間

- ・ 令和3年3月～令和9年1月末

(2) 提供台数と提供期間

- ・ 端末総数 約90台(申請あたり最大20台) 提供期間6年間

(3) 提供開始時期

- ・ 令和3年3月上旬(予定)

※申請多数の場合には、提供台数・提供開始時期を調整させていただく場合があります。

4. 応募の記載事項

項目	記載事項
応募概要	・ 団体名 ・ 所属 ・ 代表者名、担当者名 ・ 所在地(郵便番号、住所) ・ 連絡先(電話番号、e-mail) ・ 希望台数
Q-ANPI 端末配備計画 (申請後に見直し可能)	・ 端末の設置予定場所、台数割り当て
Q-ANPI 端末利用計画 (申請後に見直し可能)	・ 実証・調査への参加希望理由 ・ 活用が見込まれるイベント等 ・ 端末のユースケース

5. 審査ポイント

審査項目	審査ポイント
利用の可能性	・具体的な利用案を検討していること ・実際に端末が利用される可能性があること

6. 審査結果の公表

選定結果は令和 3 年 2 月下旬（予定）に内閣府宇宙開発戦略推進事務局 WEB サイトにて発表すると共に、応募者へメールにてご連絡します。

7. 協定書の締結

選定の結果、参加が決まった際には、内閣府と申請者の間で協定書を締結させていただきます。協定書のドラフトを内閣府宇宙開発戦略推進事務局に掲載しておりますので、ご確認お願いします。

以上